

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報		事業番号	0145/200510/06/02	事業の種類	4	
年度	19	事務事業名	健康・福祉フェア	作成日	平成21年1月20日	
予算事業名	保健対策推進事業		担当部課名	健康福祉課		
政策名	すこやかに暮らせる、心かようまちづくり		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
施策名	健康づくり					
根拠法規及び関連法規						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民				
	誰(何)を対象として	市民				
	意図(どのような状態にしたいのか)	健康と福祉に対する意識の高揚を図り、健康づくりと福祉の実践の輪を広げ市民の明るく健やかな暮らしに寄与する。				

2 事業の概要 Do

実施の概要	年1回、健康福祉に関わる団体、関連機関等の協賛によるイベント。					
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	健康・福祉フェア	参加人数	2,200	1,200	1,270	1,270

3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3
	主幹以下職員	1.150	1.150	100.0	0.093	8.1	0.093	100.0
	臨時職員			-		-		-
支出内訳	人件費	11,166,008	10,601,334	94.9	1,548,778	14.6	1,498,488	96.8
	事業費	499,970	400,000	80.0	300,000	75.0	300,000	100.0
	合計	11,665,978	11,001,334	94.3	1,848,778	16.8	1,798,488	97.3
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他			-		-		-
	一般財源	11,665,978	11,001,334	94.3	1,848,778	16.8	1,798,488	97.3
合計	11,665,978	11,001,334	94.3	1,848,778	16.8	1,798,488	97.3	

4 評価指標

【有効性】

指標名1	参加満足度								
指標説明(式)	参加者へのアンケート実施								
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-	314	#####	236	75.2	
	実績			-	236	#####			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

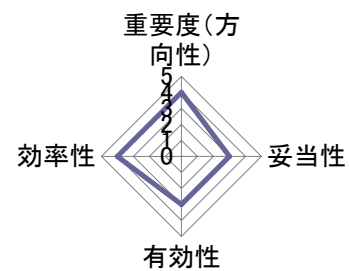
指標名1		参加者一人あたり費用							
指標説明(式)		事業費÷参加人員							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	市民の健康福祉に対する意識の向上につながる。	3	3
	市民ニーズ	関心の高い健康チェックコーナーや、個別に相談できるコーナーを取り入れ実施し、好評だった。		
有効性	成果目標(改善)達成度	健康チェック等を通じて、市民の健康に対する関心が深まった。	3	3
	市民サービス	あいあいのつどいと同時開催することにより、より幅広い層の市民が参加し、個々のコーナーで好評の声が聞かれた。		
効率性	コストの節減	内容を限定し、縮小化を図ったため経費の削減につながった。	4	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	組織運営・適正管理	実施方法、内容等の固定



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	内容の見直しと行事規模の縮小
H19→H20予算反映額		△100千円

(2) 20年度の実施方針

あいあいのつどい(障害者)と合同で総合福祉会館内で実施することにより、重複する関係団体との調整を行い、負担軽減を図るとともに市民サービス(普及啓発)に努める。

検討の有無	-
総合指標	19.5